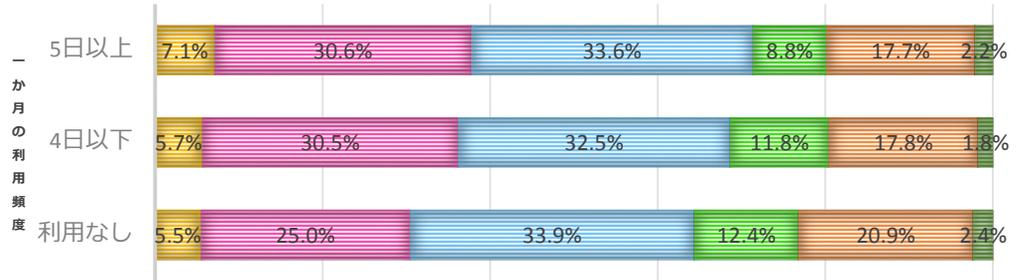


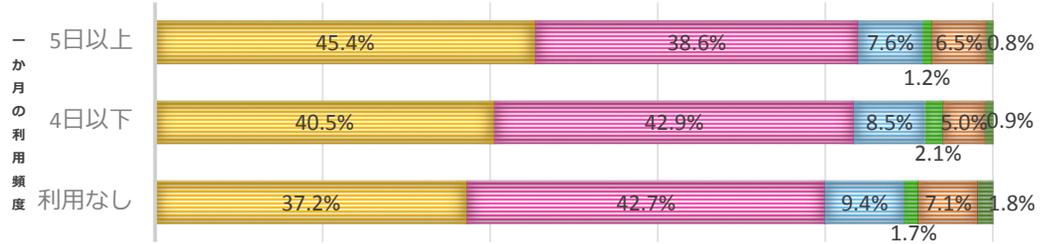
# 子育てを通して変わったところ (B：他者との関わり)

- よくあてはまる
- あてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない
- 以前からそうだった
- 未回答

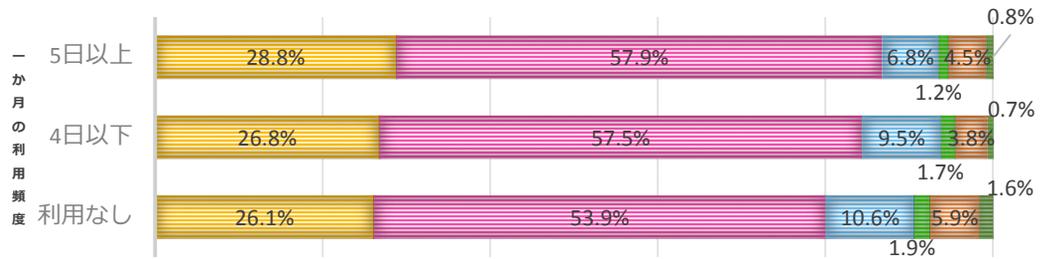
気軽に自分のことを話せるようになった



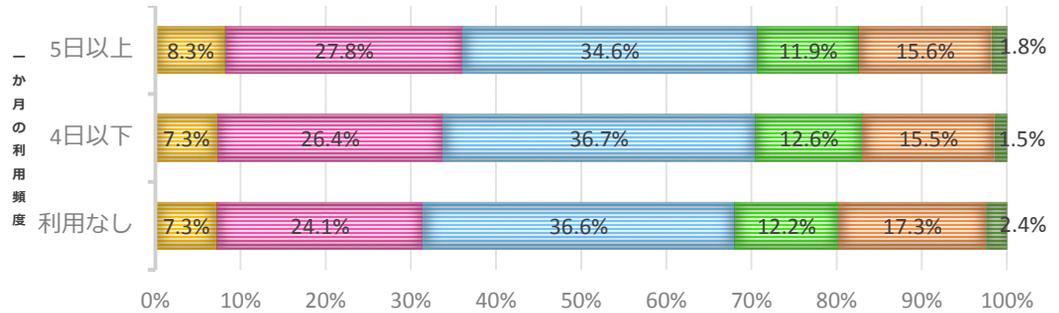
わが子の成長には、親以外の大人の力が欠かせないと感じるように



他の親子に対しても助けてあげたいと思うようになった



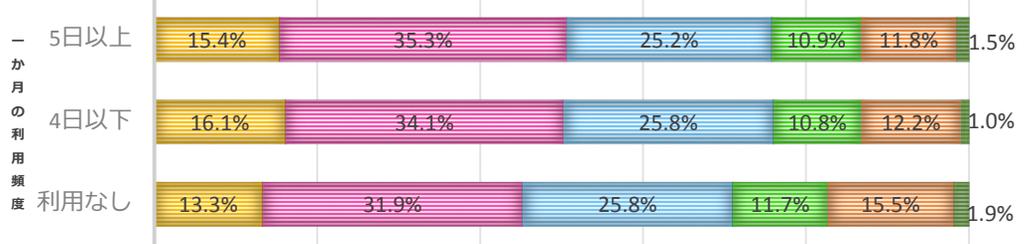
母親は育児に専念するべきと思わなくなった



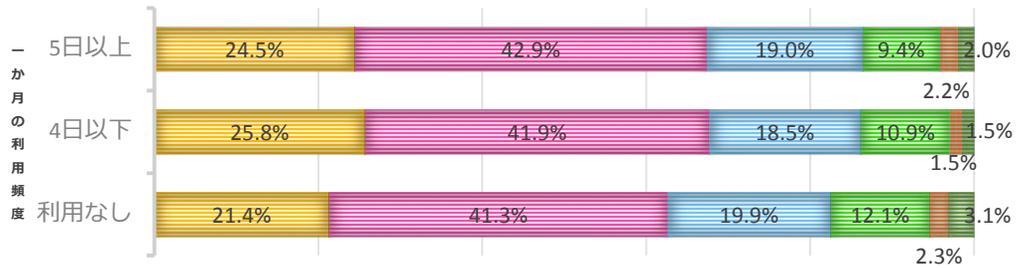
# 子育てを通して変わったところ (C：仕事や趣味への考え方)

■ よくあてはまる      ■ あてはまる      ■ あまりあてはまらない  
■ あてはまらない      ■ 以前からそうだった      ■ 未回答

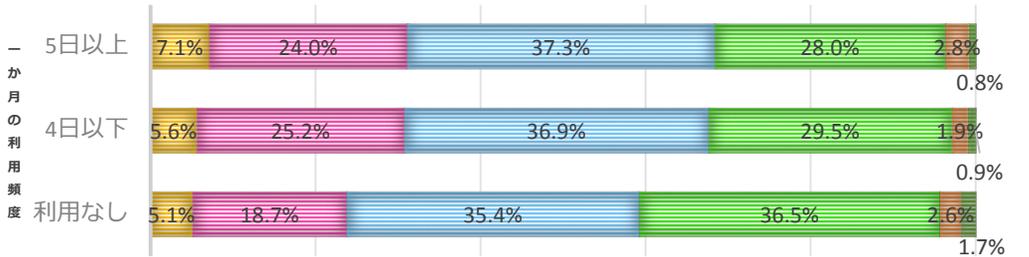
働きたいと思うようになった



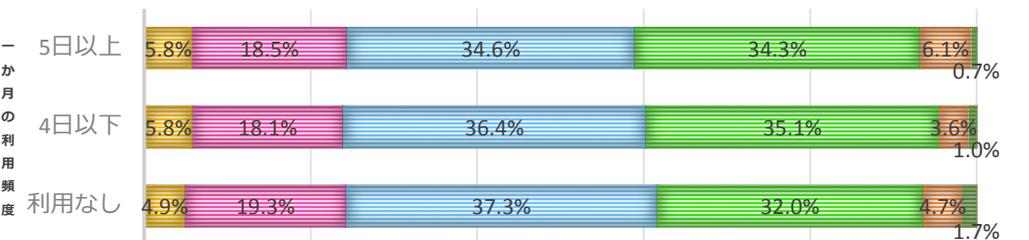
自分の働き方を考え直すようになった



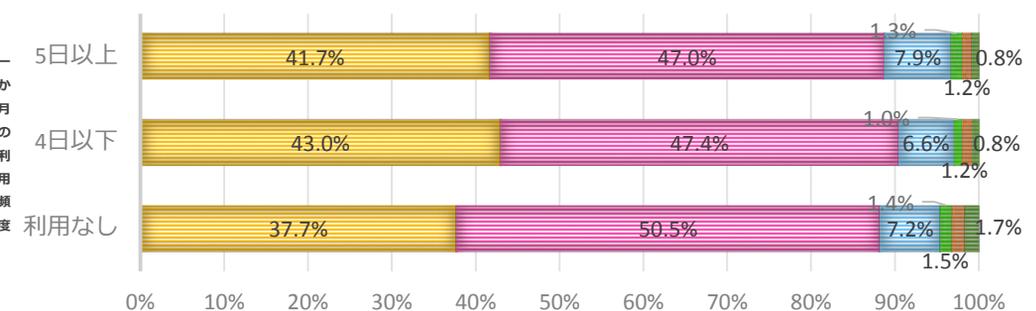
子育てで経験したことを仕事としてやってみなくなった



子育て以外にも趣味や学びの時間を楽しめるようになった



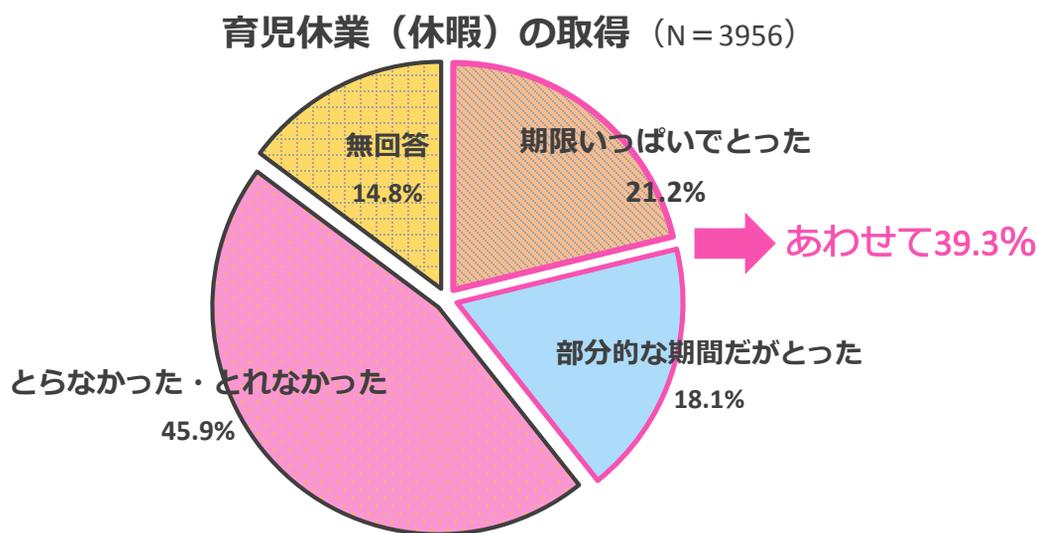
何よりも子どもの成長や進路のことを優先するようになった



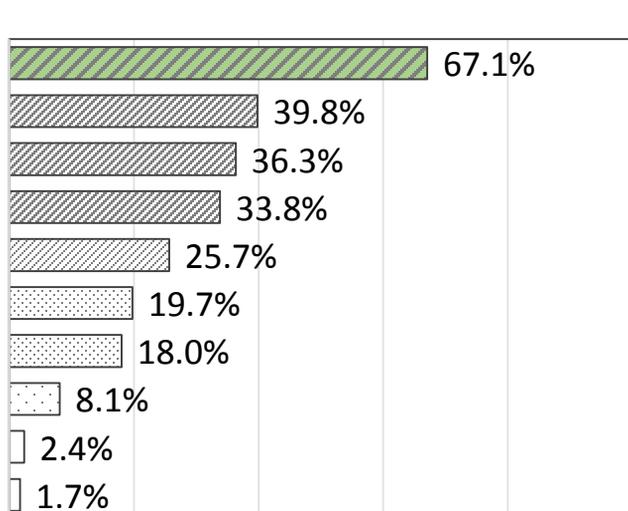
## ✓ 育児休業（以下、育休）を通じた親の心境と、拠点・広場に求められる視点

「本日健診の3歳の子どもについて育児休業（休暇）をとったか」の問いに対しては、39.3%が「取得した」（うち、「期限いっぱいでもった 21.2%」「部分的な期間だがとった 18.1%」）と回答しました。「取得した」と回答した人のうち、「育休後のあなたのお気持ちについて教えてください」という問い（複数回答）に対しては、大半の人が「子どもとの時間を楽しむことができた（67.1%）」と回答しました。

一方で、「復帰後の仕事のことが気になった（39.8%）」「もう少し長く休みたかった（36.3%）」が続き、育休を満足に過ごせたと感じられないまま復職時期をむかえている人も一定数いました。さらに、「保育園等の預け先探しに追われていて大変だった（25.7%）」と、1/4程度の親にとって、保育園探しが育休中の大きな心配事になっていることも懸念される結果となりました。



### 育児休業後の自分の気持ち（複数回答）



(N = 1555)

- 子どもとの時間を楽しむことができた
- 復帰後の仕事のことが気になった
- もう少し長く休みたかった
- 休むことができた
- 保育園等の預け先探しに追われていて大変だった
- 新たな子育て仲間、友人関係を得るまでにはいかなかった
- 新たな近所付き合いの関係を得るまでにはいかなかった
- 早く復帰したかった
- あてはまるものはない
- 無回答

復帰後のことや、保育園探しが育休中の大きな心配事になっているんだね。スタッフはその心配に寄り添いながらも、地域や他の人との関わりに目を向けられるよう支えていけるといいね。

